



やわらぎつうしん

特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ 2022年3月25日発行

にんじん西恋ヶ窪アネックス&介護の入口相談センターがオープン

関連法人である社会福祉法人にんじんの会 西恋ヶ窪にんじんホームは、平成17年2月に法人内初の入所施設として開設した介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）です。短期入所生活介護、通所介護、認知症対応型通所介護、地域包括支援センターを併設しています。

アネックスは、既存の西恋ヶ窪にんじんホームの駐車場跡地に建設されました。実施するサービスとしては、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）と小規模多機能型居宅介護の2種類です。実施サービスとしては珍しい各階に油圧式リハビリマシンやリフト浴を設置し、居室ベットは最新の加重センサー内蔵ベットを採用しています。設えも北欧風のイメージで統一されており、きれいでおしゃれな雰囲気ですが、家庭的な温かさもあります。住み慣れた地域で可能な限り元気に楽しく生活をして頂くために、職員一同精一杯頑張っていきたいと考えています。

アネックスの開設により、国分寺市内に待望の「にんじん」のグループホームが開設され、市内には特養・老健・グループホームと利用者様の状態に合わせた入所、入居施設を選択することができるようになりました。また都内では法人初となる小規模多機能型サービスの開設により、包括支援センター、居宅介護支援、訪問介護、通所介護、通所リハビリ、短期入所系サービスと在宅サービスも充実したラインナップとなりました。利用者の方の在宅生活を支えるために、各サービスで連携をとってサービス提供に努めます。特に小規模多機能型サービスは「通い」「泊り」「訪問」「プラン作成」の全てを顔馴染みの職員が行いますので、利用者様もご家族様も安心です。また他のサービスと比較して柔軟なサービス提供も可能となっています。在宅での生活を希望している利用者様やご家族様のニーズを可能な限り叶えていくことができるように頑張っていきたいと思います。是非一度施設をご見学にいらしてください。



産業医より～新型コロナ・オミクロン株への対応～

今年流行の新型コロナウイルスはオミクロン株です。この変異株は、去年流行したデルタ株よりも1.8倍くらい感染しやすく、世界中に拡がりました。東京都では20人に1人がコロナに感染、ワクチン接種を受けた人にも感染し、今年のにんじん健康ひろばの感染者も、ほとんどが3回目ワクチン接種済みでした。

オミクロン株ウイルスは、感染から3日目頃に、喉から気管支の細胞で増えて、熱、だるさ、のどの痛みや咳を起こすことが多いのですが、肺では発育が遅く、デルタ株のような肺炎が少ないことが特徴です。若い人の98%は無症状または軽症で回復します。しかし、40-59才で17%、80才以上では53%と、年を取るほど呼吸困難を伴う中等症が多くなり、デルタ株より少ないものの、人工呼吸器やICU治療が必要な重症、死亡もあります。重症化しやすい人は、高齢、長期喫煙、間質性肺炎、腎疾患、糖尿病、高血圧、高脂血症、肥満、免疫不全、妊娠後期などです。

元気な若い世代が感染しても、無症状か軽い症状に気付かず、周囲にウイルスを広げてしまうため、感染拡大を抑えることは困難ですが、高齢者・弱者を守る対策はあります。

1) マスク、手洗い、更衣と換気、人込みや密な会合・会食を避けるなど、感染リスクの低い生活を続けること、2) できるだけ多くの方が、定期的にワクチンを接種して、感染しにくく、重症化しない抗体を維持すること、3) 医療・介護職員をはじめとしたエッセンシャルワーカーや、スポーツ、イベントなど集団活動に参加する人は、定期的なPCR検査でチェックすること、そして、4) 感染が分かったら、隔離生活を守って、抗体が出来るのを待つことです。間もなく、オミクロン株にも有効な新しいワクチンが出来るはず。重症化を防ぐ内服薬が普及すれば、入院が減り、医療にゆとりが出来るでしょう。

コロナが猛威を振るった国々ではワクチン接種が進み、患者数、死者数が減り始めています。まだ1、2年は流行の波が来るでしょうが、数年以内に、インフルエンザ並みの、コントロールできる感染症として落ち着くと予想しています。それまで、したたかに生き延びましょう。

(にんじん健康ひろば 大倉久直)



【事業所紹介】 これからの“やわらぎ国分寺”

やわらぎ国分寺はJR国分寺駅から徒歩5分のところにあり、訪問介護、通所介護、居宅介護支援の3事業と国分寺市委託事業のシルバーピア業務を行っています。

訪問介護は、介護保険利用の高齢者、障害福祉サービスを中心にヘルパー25名、介護の調整を行うサービス提供責任者・コーディネーター4名で事業を担っています。国分寺で30年の実績から、精神障害の困難ケースや生活福祉の自立促進事業など、やわらぎさんをお願いすれば安心との声を頂いています。今後もニーズの多様化にこたえるため、視覚



障害の方の同行援護やターミナルの方への対応など、コーディネーターとヘルパーが共に成長し自信をもってケアにあたるよう研鑽していきます。

通所介護は、認知症対応型の定員12名の小さなデイサービスです。それぞれの利用者に合わせて柔軟な個別対応を行っています。感染予防を行いながら、それぞれの方が楽しんで過ごせるよう工夫をしています。今後は家族支援を積極的に行い、認知症の方もその家族も安心して過ごせる場所としての機能を強化していきます。

居宅介護支援は6名のケアマネジャーで介護保険のケアマネジメントを行っています。困難ケースや障害福祉との併用ケースなど、地域包括支援センターや行政からの依頼が多くあり、今後も地域の皆様の期待にこたえていきたいと思えます。また、国分寺市や立川市にあるやわらぎ・にんじんのネットワークを生かして、個々のケースに迅速かつ的確にサービスの提案を行っています。

シルバーピア業務は、住人の方の相談相手となると共に、地域のつながりの中心として動いていけるよう、地域との連携を強めていきます。

やわらぎ国分寺のそれぞれの事業が一体となって、地域で安心できる相談場所、サービス提供ができる場所として事業を継続、発展させていきます。

《介護職員初任者研修》《介護福祉士実務者研修(通信課程)》受講生募集中

通信教育による個別学習（Eラーニングを含む）とスクーリング（講義・実技）を通して介護の資格を取得してみませんか？現場の第一線で活躍している講師陣による講義が特徴です。詳しくは巻末の連絡先もしくはウェブサイトからお問い合わせください。



未経験OK!

《求人情報》

地域の介護を支える介護スタッフ、専門職、ドライバー、事務職等を募集しています。お近くの事業所にお気軽にお問い合わせください。

<https://yawaragi.or.jp/recruits.html>

○仕事が分かるマンガ
「良い仲間と良い仕事を」
(社会福祉法人にんじんの会)



《御寄付のお知らせ》

御寄付をありがとうございました。

寄付件数 1件

(2021年4月～2022年3月)

頂いた御寄付は「寄付申込書」に御記入いただきましたとおり、使用させていただきました。



【編集後記】 新型コロナウイルス対策でも日頃からの予防が望まれる生活習慣病。その要因の1つが実は“孤独と孤立”と言われています。これは寝たきり予防にも繋がる原因のようです。まずは身近な友達、ご近所さんなど1日1会話が出来る場を作ることが良いとか。健康の秘訣は身近が隣人から。やわらぎは、そんな時にふらっと気軽に立ち寄ることができる場所です。皆さまのお越しをお待ちしております。

《お問い合わせ先》 介護などでお困りの時は、お近くの各事業所へお気軽にご相談ください。

◆ケア・センターやわらぎ 法人本部

○認知症予防プログラムだんだんダンス・子はたからプロジェクト
〒190-0013 東京都立川市富士見町 2-31-23
直通電話 042-526-2217 FAX042-526-2208

◆複合福祉施設「やわらぎホーム・西立川」

○グループホームやわらぎ・西立川（認知症対応型共同生活介護）
○ショートステイやわらぎ・西立川（短期入所生活介護）
○デイサービスセンターやわらぎ・西立川（通所介護）
電話 042-526-2207 FAX042-526-2208
デイサービス直通電話 042-526-2209

◆やわらぎ立川

○ケア・センターやわらぎ立川（訪問介護）☆
○デイサービスセンターやわらぎ・立川（認知症対応型通所介護）☆
〒190-0022 東京都立川市錦町 2-6-23 小川ビル1階
電話 042-523-3463 FAX042-523-6842

◆やわらぎ国分寺

○ケア・センターやわらぎ国分寺（訪問介護）☆
○介護相談センターやわらぎ・国分寺（居宅介護支援）☆
○デイサービスセンターやわらぎ・国分寺（認知症対応型通所介護）☆
〒185-0012 東京都国分寺市本町 4-1-2 エスポール花澤台1階
電話 042-327-0417 FAX042-327-0415

◆研修センター

○介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修
〒190-0022 東京都立川市錦町 2-6-23 小川ビル2階
電話 042-523-3552 FAX042-523-6842

☆マークはISO9001認証取得事業所です。



施設見学しませんか？ スマホやパソコンからできます。

インターネットで施設の中を見学することができます。

お近くの施設をご覧ください。

https://yawaragi.or.jp/tour_1.html



JQA-QM6376

やわらぎ・にんじん協議会



CM009

編集・発行：特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ 広報公聴部会

住 所：〒190-0013 東京都立川市富士見町 2-31-23

電 話：042-526-2217（法人本部）

FAX：042-526-2208

ホームページ：<https://yawaragi.or.jp/>